

衆議院小選挙区選出議員選挙公報 (佐賀県第1区選挙区)

佐賀県選挙管理委員会

高市内閣のビジョンをカタチにするのは誰か、それが私、岩田かずちかです。国会議員として十四年目、現在の経済財政担当の副大臣や、経済産業副大臣などの役目をいただき、責任をもって政策を実行してきた経験と実績があります。**経済に経験とスピードを。**愛する佐賀の皆さんの思いを受け止め、一緒に前に進んでいく、佐賀の不安を希望に変えていくために全力を尽くす決意です！**佐賀を愛する心をチカラに**ふるさとの声を政策で実現します！

高市総理を支持するなら、佐賀には岩田。岩田かずちか5つの誓い

- 1強い物価高を乗り越え、強い経済を佐賀で実現**
 - 佐賀の中小企業・小規模事業者が賃上げできる環境をつくるため、価格転嫁の推進や省人化、DXなどの取り組みを応援します。インフレを踏まえた適正な公共発注を進めます。
 - 佐賀の大学発スタートアップ、第二創業、1000億企業など新しいチャレンジを全力応援します。半導体やデータセンターなど成長戦略分野の投資を佐賀に誘致します。
 - 佐賀の観光業を経済の新たな主力とするため「佐賀観光光レールアップ」を進めます。
 - 強い経済の基盤となる佐賀の交通ネットワーク整備をさらに進めます。有明海沿岸道路や佐賀唐津道路、34号線バイパスなど道路整備、西九州新幹線全線フル規格化、佐賀空港滑走路延伸といった課題に総合的に取り組みます。
- 2強いふるさと・国土強靱化**
 - 佐賀の皆さんの安全安心につながる防災・減災、国土強靱化を着実に進めます。
 - 特に、水害対策に注力します。城原川ダムなどの事業や、筑後川沿岸や佐賀市中心部など排水対策を力強く進めます。
- 3強い農林水産業**
 - 食料安全保障の確立を佐賀から実現、後継者支援を抜本的に強化して、中山間地も含めて佐賀の農業を次の時代へ着実に引き継ぎます。
 - 施設更新など佐賀農業の構造転換を着実に進めます。
 - 需要に応じた米生産と安定供給の強化、希望が持てる麦大豆支援など将来につながる農業政策を進めます。
 - 有明海再生を着実に進め、海苔漁業を護ります。
- 4強いセーフティーネット**
 - 佐賀の医療介護福祉を赤字から黒字へ変えるためスピード感をもち支援します。医療や介護、子育てなどのサービスが佐賀のすみずみまで今後とも受けられるよう、体制を護ります。
 - 地域の安心のため、違法外国人ゼロへの政策具体化、外国による不動産取得の情報開示などを進めます。
- 5強いニッポン・安全保障**
 - ルールなき国際情勢の中で日本を護り抜くため、防衛、食料、エネルギー、経済など、総合的な安全保障政策を抜本的に強化します。
 - 自衛隊明記をはじめ憲法改正を目指します。
 - 防衛大臣政務官の経験を活かし、佐賀のみさんの平和な暮らしを守ります。



佐賀一区 自民党公認候補
岩田かずちか
内閣府副大臣



岩田かずちかプロフィール

- 昭和48年9月20日 佐賀県佐賀市育ち(52歳) 勤興小・成章中・佐賀西高と地元で育ち、九州大学法学部を卒業。
- 全国最年少の25歳で県議会議員に初当選し3期、平成24年に衆議院議員初当選し5期。
- 経済産業副大臣、防衛大臣政務官などを歴任。
- 左利き、B型、乙女座。趣味は映画鑑賞やジョギング、料理など。

原口一博プロフィール

略歴	学歴
2025年 自由民主党佐賀県支部代表	1975年 佐賀県立城南中学校卒業
2025年 自由民主党佐賀県支部代表	1978年 佐賀県立佐賀西高等学校卒業
2025年 自由民主党佐賀県支部代表	1983年 東京大学文学部心理学科(第4類心理学)卒業
2025年 自由民主党佐賀県支部代表	1983年 (財)松下政経塾に第4期生として入塾
2025年 自由民主党佐賀県支部代表	1991年 佐賀県議会議員当選(2期)
2025年 自由民主党佐賀県支部代表	1996年 衆議院議員総選挙当選(現在10期目)
2025年 自由民主党佐賀県支部代表	2009年 総務大臣・内閣府特命担当大臣へ就任
2025年 自由民主党佐賀県支部代表	2018年 国民民主党代表代行、立憲民主党副代表



日本再興!命を守る!

ゆうこく連合、3つのスローガン

- 日本独立**
隷属を断ち切り、主権を奪還する
- 日本再興**
物価高を打ち砕き、生活を奪還する
- 日本救世**
命を守るための「徹底検証」を断行する
- 1** 国民の手に主権を。ゆうこく連合と共に政権交代!
- 2** 命を最優先にする政治。ワクチン政策の徹底検証を断行!
- 3** 中央集権を打破。緑の分権改革で地域主権を確立!
- 4** オスプレイ撤回・廃止! 平和と佐賀の空を守り抜く!
- 5** 働く人のための政治へ。消費税を廃止し非正規の闇を断つ!
- 6** 「宝の海」と大地を再生! 農家・漁師と共に「食の安全」を守り抜く!
- 7** 暮らしを壊す物価高から生活を守る! 家計を直接温める経済対策を断行!

比例区も、ゆうこく連合へ!

今の日本は、民主主義を掲げながら国民の声が置き去りにされています。増えない所得、物価高に苦しむ声を聞かず、議論を避けて解散を強行する政治を許してはなりません。暮らしの不安、食の安全、平和への危機より自己保身を優先する政治を終わらせましょう。国の主役は一部の特権層ではなく、あなたです。命を尊び、働く人を守り、佐賀の大地と海を次世代へつなぐ。原口一博は皆さんと共に、佐賀から光の射す明るい未来を切り拓き、日本、そして世界を変えていきます。



佐賀県第二区 減税日本・ゆうこく連合
原口一博



ひとりひとりが日本

“3つの柱と9の政策”

- 1 日本人を豊かにする**
の柱 ~経済・産業・移民~
 - “集めて配る”より、まず減税**
減税と社会保険料の削減により、国民負担率を35%に抑え、積極財政による経済成長で国民の豊かさが持続的に高まる経済構造を実現します。
 - 日本はまだ間に合う**“NO! 移民国家”**
労働力不足の解決を、安易な移民依存に委ねません。適正な人口計画を立て、外国人労働者の受入れと外国人の土地取得を制限します。
 - 現場の人**が支える日本
製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自衛官等、現場で汗をかく方々の待遇を改善し、安心して働ける社会をつくれます。
- 2 日本人を守り抜く**
の柱 ~食と健康・一次産業・エネルギー~
 - 食**は人の天なり
食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給率を高め、国民が決して飢えることのない体制を整えます。
 - エネルギーと資源確保が生命線**
諸外国も見直しを進めている脱炭素政策を再構築します。再エネ賦課金を廃止し、安く、安全で安定したエネルギーを国内で確保します。
 - 安心医療で健康国家**
過剰な医療や非効率な仕組みは見直しつつ、予防を重視した体制へ転換し、子どもから高齢者まで、すべての人の健康と安心を支えていきます。
- 3 日本人を育む**
の柱 ~教育・人づくり・国家観~
 - 子ども一人につき**月10万円**
0~15歳の子ども一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子供を授かり育てたいと思える環境をつくります。
 - 受験戦争からの解放**
偏差値重視の教育から脱却し、ひとりひとりの個性、強みが正当に評価される教育へと転換します。健全な人格を育む場にします。
 - 日本はみんなの家**
日本の国力が衰える中で、国際情勢も緊迫してきました。「ひとりひとりが日本」という意識改革を起こし、日本の豊かさと平和を守ります。

比例は 参政党

参政党の政策は、こちらの特設サイトから!

重松たかみ プロフィール 1989年(平成元年)生まれ 佐賀県鳥栖市出身・在住 / 県立鳥栖工業高校卒業 現在は小売業会社役員、2児の子育てに奮闘中!!

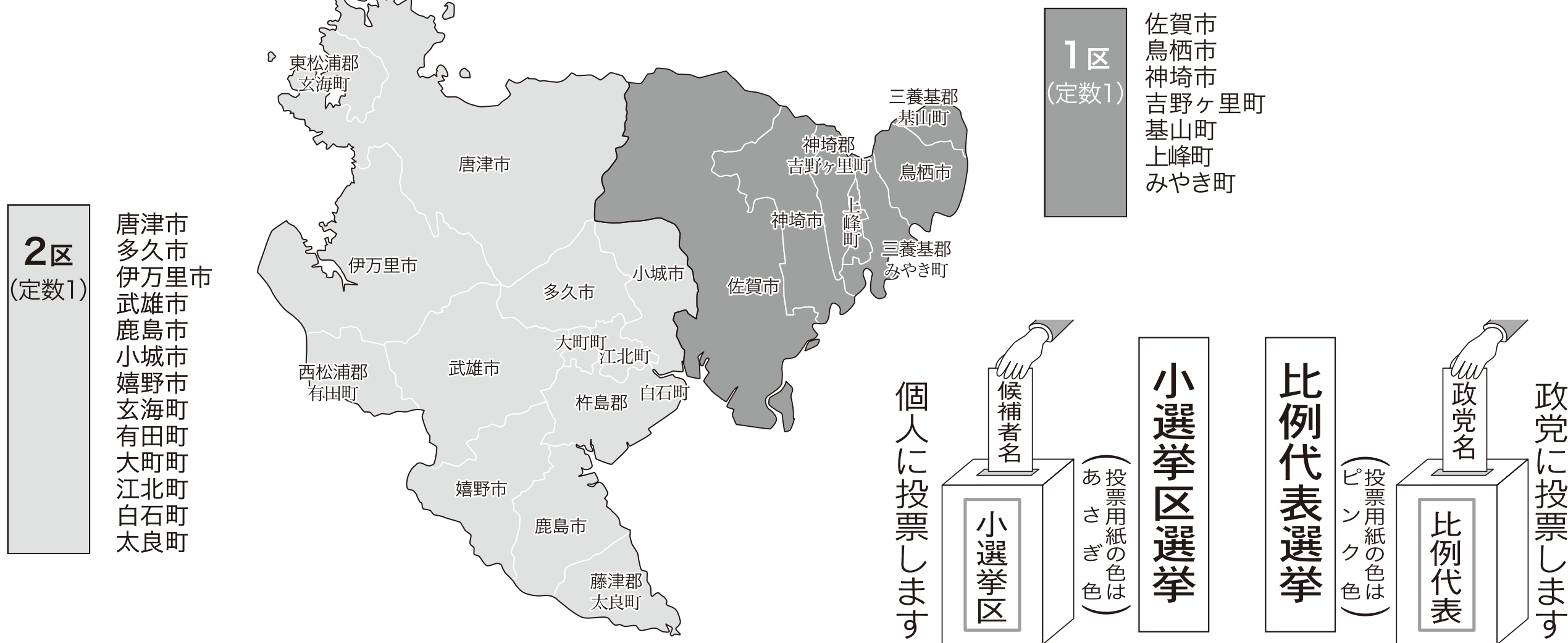


しげまつ
重松たかみ
参政党

衆議院小選挙区選出議員選挙公報（佐賀県第1区選挙区）

佐賀県選挙管理委員会

衆議院議員選挙小選挙区図[佐賀県]



投票日は

2月8日(日曜日)

投票時間は 午前7時から

投票日に投票できない方は

- 2月8日の投票日に旅行や用務で投票できない方は**期日前投票**を利用しましょう。
- 期日前投票は、選挙人名簿登録地の市町で投票日の前日までに投票を行う制度で、手続きも簡単です。

■期日前投票ができる期間

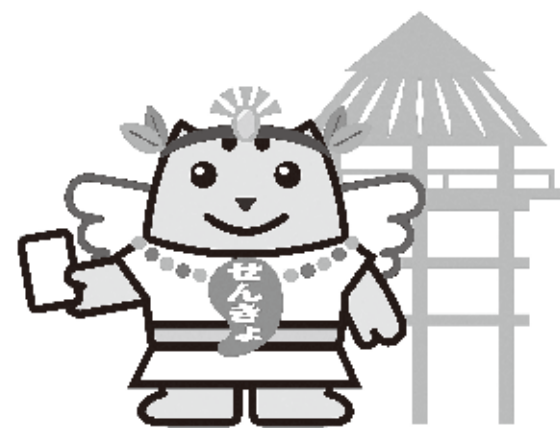
- 衆議院議員総選挙 1月28日(水)～2月7日(土)
- 国民審査 2月1日(日)～2月7日(土)
- ※いずれも8:30～20:00まで(土曜日・日曜日でもできます。)
- ※一部の期日前投票所を除く。

比例代表選挙の選挙区は

比例代表選挙では、佐賀県は、九州選挙区(福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県)＜定数20人＞となります。

比例代表選挙の当選人の決定方法は

選挙区(佐賀県は九州選挙区)ごとに政党の得票数に応じて、各政党の当選人の数が決まります。
次に、政党が届け出た候補者名簿には、各候補者の「当選人となるべき順位」が記載されていますので、その順に当選人が決まります。
ただし、小選挙区選挙との重複立候補者については、候補者名簿において全員又はその一部の者の順位を同一のものとすることができるとされており、「同順位」と定められている重複立候補者間の当選順位は、「惜敗率(小選挙区選挙での最多得票者の得票に対するその候補者の得票の割合)」の高い順によることになります。(なお、重複立候補者が小選挙区で当選した場合には、候補者名簿には記載されていないものとみなされます。)



あなたの一票大切に!

投票用紙の色は

小選挙区選挙は

あさぎ色

比例代表選挙は

ピンク色

国民審査は

うぐいす色